

記者発表（資料配布）				
月／日 (曜日)	担当部署名	電話番号 (ダイヤル)	発表者名 (担当名)	その他 配布先
9 / 1 (金) 14:00	県立考古博物館 企画広報課	(079)437-5589	事業部長 平田 博幸 (学芸課長 藤田 淳)	東播磨県民局

### 特別展「青銅の鐸と武器－弥生時代の交流－」の開催について

県立考古博物館では、10月7日（土）～11月26日（日）の会期で、兵庫県政150周年記念先行事業・開館10周年記念特別展「青銅の鐸と武器－弥生時代の交流－」を開催します。

近年、南あわじ市で発見された松帆銅鐸を基軸に、銅鐸や武器など弥生時代の青銅器の製造から流通、使用と埋納のありかたをとおして、弥生時代の交流に迫ります。

#### 開会式

日 時 平成29年10月6日（金）15時00分～

場 所 県立考古博物館 メインホール

兵庫県政 150 周年記念先行事業・開館 10 周年記念  
特別展「青銅の鐸と武器－弥生時代の交流－」のみどころ

平成 27 年 4 月に淡路島で発見された松帆銅鐸。本展ではこの松帆銅鐸を基軸に関連する資料から青銅器から見た弥生時代の交流を考えます。

会 期 平成 29 年 10 月 7 日（土）～11 月 26 日（日）  
主 催 兵庫県立考古博物館  
共 催 島根県立古代出雲歴史博物館 南あわじ市教育委員会  
後 援 兵庫県 兵庫県教育委員会 NHK 神戸放送局 サンテレビジョン ラジオ関西  
協 力 滋賀県立安土城考古博物館 茨木市立文化財資料館  
山陽電気鉄道株式会社 ひょうご考古楽倶楽部

主な展示資料

国宝・重要文化財を含む約 60 点を展示。

◎松帆銅鐸発見～青銅器の島

松帆銅鐸（5 点）、重要文化財袈裟襷文銅鐸（日光寺銅鐸・1 点）、古津路銅剣（14 点・一部県指定）等

◎銅鐸と武器形青銅器

国宝荒神谷遺跡出土銅鐸（1 点）・銅剣（3 点）、国宝加茂岩倉遺跡出土銅鐸（2 点）、国宝桜ヶ丘遺跡出土銅鐸（1 点）・銅戈（2 点）、重要文化財柳沢遺跡出土銅鐸（1 点）・銅戈（2 点）

◆ 講演会（参加無料）

（1）10 月 7 日（土）

「松帆銅鐸の発見」（南あわじ市教育委員会 定松佳重氏）

（2）10 月 14 日（土）

「出雲の青銅器－荒神谷遺跡・加茂岩倉遺跡を中心に－」  
（島根県埋蔵文化財調査センター 増田浩太氏）

（3）10 月 21 日（土）

「桜ヶ丘銅鐸・銅戈について」（神戸市立博物館 山本雅和氏）

◆ 開館 10 周年記念シンポジウム（参加無料・要申込み）

「松帆銅鐸と淡路の青銅器をめぐって」

コーディネーター 石野博信（当館名誉館長）

パネラー 難波洋三氏（奈良文化財研究所 客員研究員）

福永伸哉氏（大阪大学大学院 教授）

森岡秀人氏（関西大学大学院 非常勤講師）

吉田 広氏（愛媛大学 准教授）

和田晴吾（当館館長）

会場：子午線ホール（明石市東仲ノ町 6 番 1 号 アスピア明石北館 9 階）

日時：平成 29 年 11 月 11 日（土）10:00～16:00 定員：250 名

※要申込み 申込期間 9 月 1 日（金）～10 月 13 日（金）応募多数の場合は抽選

◆ 関連イベント

（1）遺跡ウォーク「六甲山麓の青銅器出土地を巡る」

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土）10:00～15:30 定員：20 名 参加費：200 円

※要申込み 申込期間 9 月 18 日（月祝）～

（2）銅剣形ペーパーウェイトをつくろう！（当館）

日時：平成 29 年 11 月 25 日（土）10:00～15:30 定員：16 名 参加費：1,000 円

※要申込み 申込期間 9 月 26 日（火）～

※詳細はチラシをごらんください。

問い合わせ：兵庫県立考古博物館 学芸課 担当：鐵 英記（くろがねひでき）

TEL 079-437-5562（学芸課直通）





開館10周年記念

特別展

# 青銅の鐸と 武器

—弥生時代の交流—

平成29年

10/7(土)

~11/26(日)

松帆銅鐸(南あわじ市蔵)

観覧時間 | 午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日 | 月曜日 ※祝休日の場合翌平日

観覧料金 | 大人500円 大学生400円 高校生以下無料

※各種割引有 詳しくはお問い合わせください



古津路銅剣(国立歴史民俗博物館蔵・当館蔵)



触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

主催: 兵庫県立考古博物館

共催: 鳥根県立古代出雲歴史博物館 南あわじ市教育委員会

後援: 兵庫県 兵庫県教育委員会 NHK神戸放送局 サンテレビジョン ラジオ関西

協力: 滋賀県立安土城考古博物館 茨木市立文化財資料館 山陽電気鉄道株式会社 ひょうご考古倶楽部



兵庫県政150周年  
記念先行事業

# 青銅の鐸と武器

—弥生時代の交流—

「交流」というキーワードは兵庫県立考古博物館の展示テーマのひとつであるだけでなく県内外の博物館との連携を表す言葉であり、来館された人々と展示や体験を通しての交わりを示す言葉でもあります。

開館10周年を迎え、当館はこれまでの歩みを振り返る意味で「交流」をキーワードに春季と秋季の特別展を企画しています。

秋の特別展では淡路島で発見された銅鐸を基軸に弥生時代の青銅器に焦点をあてました。新たに発見された松帆銅鐸やその同範関係にある銅鐸、さらに鋳型などの鋳造関係資料から弥生時代の地域間の交流に迫ります。



桜ヶ丘遺跡出土  
流水文銅鐸・銅戈  
(神戸市立博物館蔵・国宝)

## 講演会・イベント情報

### 講演会

10月7日(土) 「松帆銅鐸の発見」  
定松 佳重 (南あわじ市教育委員会)

10月14日(土) 「出雲の青銅器—荒神谷遺跡・加茂岩倉遺跡を中心に—」  
増田 浩太 (鳥根県埋蔵文化財調査センター)

10月21日(土) 「桜ヶ丘銅鐸・銅戈について」  
山本 雅和 (神戸市立博物館)

いずれも当館講堂にて13:30~15:00(12:50開場) ※混雑時は開場時間を早める場合があります。  
定員:各日先着120名 参加費:無料

### イベント 要予約 TEL: 079-437-5564(学習支援課直通)

11月18日(土) 10:00~15:30  
遺跡ウォーク  
「六甲山麓の青銅器出土地を巡る」  
受付9/18(月・祝)から 定員:20名 料金:200円  
締切11/4(土)

11月25日(土) 10:00~15:30  
「銅剣形ペーパーウェイトをつくろう!」  
出土した銅剣をモデルに、低温で融解する合金でペーパーウェイトを作ります。  
受付9/26(火)から 定員:16名 料金:1,000円

### 展示解説 ※要観覧券

会期中の日曜日 13:30~14:00

ひょうご考古楽倶楽部の  
オリジナル紙芝居

会期中の日曜日と、10月7・14・21日  
13:00~13:20

11月11日(土) 10:00~16:00

## 開館10周年記念シンポジウム 松帆銅鐸と淡路の青銅器をめぐって

参加無料

コーディネーター 石野 博信(当館名誉館長)  
パネラー 難波 洋三(奈良文化財研究所 客員研究員)  
福永 伸哉(大阪大学大学院 教授)  
森岡 秀人(関西大学大学院 非常勤講師)  
吉田 広(愛媛大学 准教授)  
和田 晴吾(当館館長)

会場 子午線ホール(定員250名) ※応募多数の場合は抽選  
明石市東仲ノ町6番1号 アスピア明石北館9階

### 申込み方法

往復ハガキに住所・氏名・電話番号を記入のうえ「シンポジウム参加希望」と明記して当館学芸課まで。※1枚につき1人

締切 10月13日(金) 必着

お問い合わせは学芸課(TEL: 079-437-5562)まで

### 連携展示

#### 滋賀県立安土城考古博物館

開館25周年記念・平成29年秋季特別展  
「青銅の鐸と武器—近江の弥生時代とその周辺—」  
会期:10月21日(土)~12月3日(日)  
休館日:月曜日 入館料:大人890円 電話:0748-46-2424

#### 茨木市立文化財資料館

第53回茨木市教育文化月間 第34回茨木市立文化財資料館テーマ展  
「銅鐸をつくった人々—東奈良遺跡の工人集団—」  
会期:9月30日(土)~11月27日(月)  
休館日:火曜日 入館料:無料 電話:072-634-3433



電車 | JR土山駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分  
山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分  
車 | 第2神明・加古川バイパス明石西ICから約3km  
※博物館に駐車場はありません。近隣の播磨町大中遺跡公園駐車場(64台/有料)か播磨町野添であい公園駐車場(50台/有料)をご利用ください。



触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

## 兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1  
TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599  
http://www.hyogo-koukohaku.jp/ 29教P3-012A4